

# サポーターが クラブ経営に参加して 共に育てる 仕組みをつくりたい

株式会社北海道フットボールクラブ  
代表取締役社長

ノノムラ ヨシカズ  
**野々村 芳和氏**

profile

昭和47年、静岡県清水市(現:静岡市)生まれ。慶應義塾大学を卒業し、ジェフユナイテッド市原に加入。平成12年、コンサドーレ札幌に移籍。翌13年引退し、サッカー解説者およびコンサドーレのチームアドバイザーを務める。平成25年3月、コンサドーレを運営する(株)北海道フットボールクラブの代表取締役社長に就任。

key point

## コンサドーレに少しでも興味を持つ 仲間を増やすことが僕の仕事

方向性が既に固まっていたので、その条件内では最低限の結果を残せたのではないかと考えています。就任して丸一年を迎えますが、経営サイドからコンサドーレを見ると、改めてその魅力や価値の大きさに気付かされます。コンサドーレに少しでも興味を持ってくれる仲間を一人でも多く増やすこと。それが社長としての僕の一番の仕事です。そのためには、今までと同じことをしては変わらない。新しいことに果敢に取り組み、広く発信する必要性を強く感じています」。

今までにない新しい取り組み。それを象徴したのが、ベトナムの英雄と呼

ばれたレコンビン選手の獲得であった。Jリーグ初の東南アジア選手獲得は大きな話題を呼び、その活躍と相まって、新たなスポンサー契約、ベトナムへの試合中継など、Jリーグが推進する東南アジア戦略の先陣を切る大きな実績と効果をもたらした。

「安倍首相がベトナムのサン国家主席と首脳会談を行った際に、『レコンビン選手がコンサドーレで活躍している』と話していただくなど、サッカー界にとどまらない波及効果があったものと自負しています。惜しくも今季は契約更新に至りませんでした。東南アジア諸国のJリーグ提携国枠を生かした新たな選手獲得に向けた動きは今後も続けていく考えです」。

### コンサドーレを通じて スポーツの楽しさを深める

J2を舞台とする今季リーグ戦は、アウエーのジュービロ磐田戦を皮切りに開幕した。野々村社長は「今季二大タスク」として「J1昇格」、そしてクラブライセンス維持のための「債務超過解

消」を掲げる。

「昨季のように戦力が突出した二チームがいるわけではないので、昇格チャンスは高くなっていると思います。今季はホームゲームの八割を札幌ドームで開催し、強化費も相当額増やしています。六月には小野伸二選手が加わり、さらに戦力がアップする予定ですので、昨季以上の応援をいただき、最善の結果を残せることを望んでいます」。

また、さまざまなイベントを企画して一試合ごとの集客を高める工夫も必要ですが、中長期的な戦略として根本的な部分で集客につながる仕組みづくりが必要です。サッカーの楽しみ方、スポーツの楽しみ方は、自分でプレイすることや試合を観戦するだけではなく、クラブと一緒に育てる楽しさも、もっと広めたいですね。それが地域のためになり、子どもたちの未来にもつながる。そう信じています」。

コンサドーレを通して、サッカーやスポーツの楽しさを深める。そのための新しい取り組みが、漫画「キャプテン翼」に登場する北海道出身の人気キャラクターを起用した「松山光プロジェクト」である。

「このプロジェクトは、松山選手のような技術とメンタルを兼ね備えた日

### 新しいことに取り組み 広く発信することが必要

昨年三月、コンサドーレ札幌を運営する(株)北海道フットボールクラブの社長に、野々村氏が就任した。元Jリーガーが運営会社の社長を務めるのは、サガン鳥栖に続く二例目、クラブOBとしては初めてとあって全国的にも注目を集めた。

「正直、あのタイミングで社長になるとは想像していませんでした」と野々村社長は語る。「でも迷いや戸惑いより、やりがいの方が大きかったですね。引退して、日本のサッカーのためになることをやりたいと活動を続けてきましたが、ひとつのクラブチームをより良い方向に導くことができれば、それもまた日本のサッカーのために有益なことだと考えました」。

昨シーズンの強化費はクラブ史上最小の約三億円。J1で戦った前年より半減したが、最終節までプレーオフ圏内でJ1復帰を目指した。また平均観客動員数は九期連続で二万人を超え、J2の二十二クラブ中四位と、サポーターの変わらぬ熱い支持を集めている。

「昨年、社長に就任したときには、予算やチーム編成を含めてシーズンの本を代表する選手を北の大地から育成し、チーム強化につながることを目的としています。地域で育った選手が、二年後のリオデジャネイロ五輪や、その先の東京五輪で活躍できることを望んでいます。今までコーチや選手の親など一部の人だけが体感できた『育ててきた喜びや感動』を、広く皆さんに共有していただければと思います」。

この二月には、総合型地域スポーツクラブ「一般社団法人コンサドーレ北海道スポーツクラブ」を設立しました。サッカークラブの枠を超えて、地域の自治体などと共に広くスポーツの普及と地域活性化を目指しています。コンサドーレのスキー部やジャンプ部があってもいいと思いませんか。でも『あつたらいいい』では実現しません。皆で参加して、皆でクラブをつくる意識を高め、北海道がもっと元気になることを願っています」。



若い力を世界の光に。

下記の要領でプロジェクト・パートナーを募集しています。支援金は選手の育成費・強化費に使用されます。

募集期間:平成26年2月1日~11月30日 ※1年ごとの更新  
有効期間:~平成27年1月31日  
登録金額:■スタンダード/1口10,000円+消費税  
※お一人様何口でも申込可  
■サポート/1口1,000円  
※特典、申込方法など詳細はホームページをご覧ください。

### Information

(株)北海道フットボールクラブ

〒 札幌市西区宮の沢2条3丁目4番1号

TEL 011-777-5310

URL http://www.consadole-sapporo.jp/